

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373300447
事業所名	アットホーム平田

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域との係わりは依然として希薄である。地域行事の開催案内を受けたが参加できず、ホームイベントの案内も出来なかった。近隣事業所と認知症カフェの合同運営に参加し、地域との繋がりを持つ試みが始まった。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	偶数月に行政、地区代表、利用者・家族を招いて、利用者の状況・事業報告・行事計画を主な議題として運営推進会議を開催している。外部評価の受審、指摘事項も議題に取り入れ、改善に向けた意欲がある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	書類の提出や相談するとき以外にも、市とは連携関係にある。「研修の情報が欲しい」などの要望を伝えれば、担当者が丁寧に対応してくれる。気軽に話せる良い関係を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	移転により、訪問しやすい環境になり、家族と直接話をする機会が増えている。家族アンケートにも、職員と気軽に話せる旨の記載が見られた。全職員が、家族が意見や要望の出し易い関係作りに努めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	×	×	○	○